

日向コーチへ

小学5年生から中学3年生までの5年間、本当にお世話になりありがとうございました。

私にとって、この期間はとても大事な時間だったと思っています。

5年生から入った私は、周りの人より全然知識や経験がなく、やっていけるのか不安で仕方ありませんでした。真似をしながらやっても、ちゃんと出来ているのか分からず、サボり気味だったと思います。

でも、日向コーチのノックに入ると楽しくて！ずっとやっていたいなあ。と思うくらい気持ちが高ぶっていました。

6年生になり、試合にも出れるようになって、すごくうれしかったのですが、何度も何度も負けて悔しい経験をしました。だからこそ「勝ちたい！」「強くなりたい！」と思えるようになったのかもしれませんが。

中学一年生になり、部活とクラブを両立してやるようになりました。

この頃はバドミントンをすることが楽しくて楽しくて、私の生活の中の一つになっていました。でも、楽しいことは長く続かないんだということを知りました。それは、友人の中に高圧的な態度が私にとっては、とっても怖く辛い状況となり、部活だけでなくクラブにも行けなくなってしまいました。学校生活の中でも色々あったりして益々動けなくなり、大好きだったバドミントンをやめよう！と思ったこともありました。

しかし、時間がたち、やめようと思う気持ちよりも、「やりたい！」という思いのほうが心に強く、それは、日向コーチがいて、仲良しる一ちゃんや、ゆうなちゃん達仲間と楽しかった練習を思い出し「みんなとまた、やりたい！」という思いが強いわいてきたからだと思います。

それに日向コーチの「待ってるよ」という言葉に何度も助けられました。

折れかけた心を何度も何度も支えて、直してくれました。

本当に「ちびぼど」と、日向コーチが支えてくれて感謝してもきれないくらいです。

中学二年生になって、バドミントンも出来るようになった時、本当に本当に、嬉しかったです。この頃は、以前より「上手になりたい！」「目標達成したい！」という思いでした。

そんな私が、中学三年になって、部活の副キャプテンにまでなりました。が新入生のこと、同級生のこと、悩みました。そんな時も日向コーチが相談にのってくれて、アドバイスをくれたこと感謝しています。

一方で、「自分一人でも何とかしていかないと！」という考えもありました。これから先、相談出来ないことが沢山出てくるだろうと思い、一人で頑張ってみることにしました。

例えば過去の辛かった経験を活かし周りから信頼されるために先輩後輩関係なく接したり、優しい面と厳しい面と、自分で考え、行動できるような人になるために、色々考えて自分でできることから挑戦してみることにしました。

そのせいか皆と楽しく話せたり、バドミントンができるようになりました。

また、嬉しいことに、後輩からも悩みや相談を受けることもありました。

県大会出場という目標が達成できたことも、私をずっと、支えてくれた人たちのおかげだと思っています。

これまで、何も経験してこなかった私が、たった数年間のでこんなにもいろいろな体験をしたことで、自分自身が大きく成長出来たと思っています。

まだまだ克服できないことも多少ありますが、その怖さ以上に貴重な経験が出来たので、このことを一生忘れずにいきたいと思います。

ここまで成長できたのは、すべて日向コーチのおかげです。

沢山の経験や知識常識までも教えてくれたこと感謝しています。

日向コーチのような大人になれるよう、毎日笑顔で生活できるよう頑張っています。

本当に、短い間でしたが、ありがとうございました。大好きです(#^.^#)

高校でも頑張ります!(^^)!

2020.3 岡野 理乃愛